



宮沢美和子さん



「安定的に安全な水を供給することが私たちの使命」と話す木下邦雄さん(山口町水池で)



内堀利一さん



北村拓さん



蜂須賀公之さん

大変な施設には興がありません」と仰る所です。下野水の堤干は遊歩道になつており、湖面やドッグラン場等が特徴的な西洋建築風の取組みが見られました。野鳥観察を行つてゐる人々などが集まっています。晴れた日に富士山を見るとものであります。

四季折々の自然に癒やし

吉田先生をして遊んだり、多いに多摩湖を訪ねたりといふ。『多摩湖の魅力』を語る所があつた。都内にこんな場所があるのかと驚く人も多い。画面にはエコの風景か、多摩湖の魅力をアピールしたい」と意気込む。

「サクラの苗木を自転車通路や都立東山村から公園に植えたりしている。押し木で増やす方法を探して、経営

都民の水がめ管理 ■ サクラの苗木寄贈

「た場所に行けるのが好きです。春にはサクランボ、秋には紅葉を楽しむ」ことができ

多摩湖に通い詰めたとい
う。利一さんは「生まれ育
てから、飛来し、原っぱにはトノサ
マバッタなどの昆虫が生息

物を発掘した。
発掘作業に参加した利三
郎さんは、農作物を口折ぐ
れるスポットとして人気
だ。園内の雑木林にはエナ
ガやアマガラなどの野鳥が

正時代のガラスポットルなど、約一万五千点の遺物や洋戸門の遺跡、大正時代のガラスポットルなど、約一万五千点の遺物や洋戸門の遺跡、

月の期間中、約2600人
以上が参加し、縄文時代の
「白い」と話す。 ◇

して、市民らによる遺跡発
掘調査を実施した。約1か
月。そんな想ひが動いて面
營みが浮かび上がつてく
る。北

歩やジョ
む人たち

ギング、
でにぎわ

ナイクリン
う多麻湖自

グを楽
軌道

(東村山市美住町、廻田町、東

西東京市と多摩湖を結ぶ全長約22kmの多摩湖自転車道は、散歩やジョギング、マウンテンバイクなどを楽しむ人々でにぎわう。コースを巡れば、多摩湖や狭山丘陵の自然に癒やされる。(岡本裕輔)



